

JAL 便 (JAL/JEX/J-AIR 運航)

1. ご利用状況

国内線

	提供座席数	総旅客数	利用率
2014 年度 上下線合計	1,370,964 席 (前年比 96.9%)	931,015 人 (前年比 99.0%)	67.9%
2013 年度	1,414,435 席	940,555 人	66.5%

国際線

	提供座席数	総旅客数	利用率
2014 年度 日本発着合計	362,225 席 (前年比 102.2%)	288,495 人 (前年比 104.7%)	79.6%
2013 年度	354,595 席	275,541 人	77.7%

2. 概況

<国内線>

- (1) 期間中の下りのピークは4月26日、5月3日、上りのピークは5月5、6日でした。
- (2) 方面別では、九州方面の利用率が前年を約5ポイント上回り、好調でした。

<国内線臨時便運航実績>

期間中の臨時便は羽田=札幌線(2便)、羽田=沖縄線(3便)、羽田=旭川線(2便)、羽田=出雲線(4便)、関西=札幌線(6便)、札幌=青森線(2便)の計19便を運航しました。
(前年同期間における運航実績は4便)

<国際線>

- (1) 期間中のピークは日本出発が4月26、27日および5月3日、日本到着が4月30日、5月5、6日となりました。
- (2) 全体的には前年を上回る利用率となり、特にリゾート路線が好調でした。また、長距離路線においても新座席を導入した欧米路線が好調でした。

<国際線臨時便・チャーター便運航実績>

臨時便 合計2便 (ホノルル2便)
チャーター便 合計4便 (パラオ4便)
(前年同期間における運航実績はなし)

3. 国内線ご利用状況(参考)

(1) 方面別

	提供座席数(席)	前年比(%)	総旅客数(人)	前年比(%)	利用率(%)
北海道方面	309,380	92.6	215,135	94.6	69.5
東北・北陸方面	140,630	92.4	97,596	93.5	69.4
関西方面	165,372	94.6	117,222	96.0	70.9
中国・四国方面	218,725	104.8	133,512	100.5	61.0
九州方面	372,188	95.3	254,700	103.5	68.4
沖縄方面	164,669	106.8	112,850	104.6	68.5

(2) 日別利用率(%)

	4/25(金)	26(土)	27(日)	28(月)	29(火)	30(水)	5/1(木)	2(金)	3(土)
下り	75.3	<u>84.7</u>	68.4	51.8	62.3	51.9	64.7	86.5	<u>93.2</u>
上り	73.5	66.8	60.9	46.2	66.6	48.4	50.3	73.6	76.5
	4(日)	5(月)	6(火)						
下り	54.0	54.8	71.6						
上り	63.4	<u>86.1</u>	<u>96.7</u>						

4. 国際線ご利用状況(参考)

(1) 方面別 (日本発着合計) 注:コードシェア便のデータを含む。

	提供座席数(席)	前年比(%)	総旅客数(人)	前年比(%)	利用率(%)
米大陸線	41,180	110.0	34,772	113.1	84.4
欧州線	32,381	109.6	24,727	110.8	76.4
東南アジア線	82,774	99.8	64,398	97.1	77.8
オセアニア線	6,308	96.6	4,784	105.3	75.8
中国線	81,739	101.8	60,501	108.8	74.0
韓国線	37,426	92.7	32,397	101.3	86.6
台湾線	36,196	100.3	29,211	96.3	80.7
ハワイ線	38,533	108.0	32,731	113.2	84.9
グアム線	5,688	100.1	4,974	104.6	87.4

[路線区分(JAL 運航便)]

米大陸線-バンクーバー、サンフランシスコ、ロサンゼルス、サンディエゴ、シカゴ、ニューヨーク、ボストン

欧州線-ロンドン、フランクフルト、パリ、ヘルシンキ、モスクワ

東南アジア線-マニラ、シンガポール、クアラルンプール、ハノイ、ホーチミンシティ、ジャカルタ、バンコク、デリー、香港

オセアニア線-シドニー

中国線-上海(虹橋・浦東)、天津、北京、大連、広州

韓国線-プサン、ソウル(金浦・仁川)

台湾線-台北(松山・桃園)、高雄

(2) 日別利用率(%)

	4/25(金)	26(土)	27(日)	28(月)	29(火)	30(水)	5/1(木)	2(金)	3(土)
日本発	81.8	90.1	89.6	79.6	79.3	67.5	76.3	84.2	93.5
日本着	83.5	82.7	71.2	64.7	78.7	85.2	81.7	63.7	70.1
	4(日)	5(月)	6(火)						
日本発	84.0	72.0	65.8						
日本着	79.6	90.5	94.6						

JTA 便（日本トランスオーシャン航空）

1. ご利用状況

国内線

	提供座席数	総旅客数	利用率
2014 年度 上下線合計	125,870 席 (前年比 97.1%)	94,965 人 (前年比 96.0%)	75.4%
2013 年度	129,640 席	98,938 人	76.3%

2. 臨時便運航実績

当該期間中、臨時便は福岡=那覇線(2 便)、中部=那覇線(4 便)、那覇=宮古線(16 便)、那覇=石垣線(2 便)を運航しました。

(昨年の当該期間中の臨時便は、那覇=宮古線(10 便)、那覇=石垣線(14 便)で合計 24 便運航)

RAC 便（琉球エアコミューター）

1. ご利用状況

国内線

	提供座席数	総旅客数	利用率
2014 年度 上下線合計	20,037 席 (前年比 99.2%)	14,634 人 (前年比 104.8%)	73.0%
2013 年度	20,196 席	13,970 人	69.2%

2. 臨時便運航実績

当該期間中、臨時便の運航はありませんでした。

JAC 便（日本エアコミューター）

1. ご利用状況

国内線

	提供座席数	総旅客数	利用率
2014 年度 上下線合計	102,361 席 (前年比 99.1%)	59,081 人 (前年比 95.0%)	57.7%
2013 年度	103,298 席	62,182 人	60.2%

2. 臨時便運航実績

当該期間中、鹿児島=種子島(2 便)、鹿児島=奄美大島線(2 便)、鹿児島=与論線(2 便)の計 6 便を運航しました。